

進路指導室だより 平成30(2018)年 9月号

小金高校 進路指導部

学力の秋、小金の秋。今年は秋刀魚が大漁！学力UPには栄養が大事！家で秋刀魚を焼いてもらいなさい！

(1)第1回全統マーク模試志望動向 今年(現3年+既卒)の志望動向

受験者数		25万3千人		2018年度		2017年度		2016年度		2015年度	
(参考) 対前年比増減				文系	理系	文系	理系	文系	理系	文系	理系
現役+2%	既卒+4%	14.3万人	11.0万人	13.8万人	10.9万人	13.3万人	11.0万人	12.7万人	11.1万人		
文系+3%	理系±0%	57%	43%	56%	44%	55%	45%	53%	47%		
学部系統	文・人文 社会・国際	法・政治	経済・経営	教員養成	理	工	農	医	看護		
国公立大	104%	104%	110%	104%	98%	110%	101%	95%	100%	102%	
全体102%	法政治系と理系は定員が少ないため変動幅が大きく出る。国公立理系は競争緩和で狙い目！										
学部系統	文・人文 社会・国際	法・政治	経済・経営	生活科学	理	工	農	医	看護		
私立大	103%	104%	104%	103%	95%	105%	105%	96%	96%	103%	
全体103%	定員の多さを考えると「私立文系」の志望者が5年連続増加。しかし早慶上理MARCH増えず										

(2)9月19日新聞報道の意味 「朝日新聞9/19朝刊」より、ほぼ原文ママ

文科省は19日、来年度から予定していた、私立大学を対象とした入学定員の管理強化を3年間見送ると発表した。定員を上回る入学生が1人でもいたら、その人数に応じて私学助成金を減らす予定だったが、既に行っている管理強化で一定の効果が上がっていると判断した。文科省は収容定員8千人以上の大規模大を中心に定員管理の厳格化を2016年度から段階的に進め、今年度から入学者が定員の1.10倍以上になった場合、助成金をゼロにしている。この結果、合格者数を絞って追加合格を出す大規模大が相次ぎ、受験生に混乱が広がっている。こうした状況を考慮し、3年間は今年度と同じ基準を続けたうえで、改めて効果などを検証することにした。一方、入学者を定員の0.95倍～1倍に収めた大学に対して助成金を増やす取り組みは、より定員管理を徹底させるため、範囲を0.90倍～1倍に広げて始めるという。

《参考》小金高校の進路部長が集計した「難関私大の定員管理：入学定員」と来春の予測

2018年	早稲田	慶応	上智	東理科	明治	青学	立教	中央	法政	9大学合計
入学定員	8,940	6,405	2,801	3,910	7,760	4,252	4,604	5,981	6,441	51,094
入学者数	9,098	6,456	2,884	3,770	7,280	4,569	4,519	5,712	6,706	50,994
定員超過率	1.02	1.01	1.03	0.96	0.94	1.07	0.98	0.96	1.04	0.998

早慶上理MARCH 入学定員の**1.1倍未満**、0.9倍～1倍(=授業料等収入減)にインセンティブ(2～4%程度助成金上乘せ)…大規模大学=学生数多い⇒授業料収入の方が大きいため、**1.0倍+α**を選ぶはず

春先から言っているとおり！強気に志望校を目指せ！他校では弱気から志望校を早期に下げた人が続出も
3年生：センター演習を始めよ！センター過去問は1回分40円1題10円！まず過去5年分！10月の修業！

(3)千葉大教育学部「2次試験数学必須」20年～、早大政経「共通テスト数学必須」21年～

旧帝大や一橋、神戸の文系学部、横国、千葉、新潟の経済系と慶応、上智、青学、理大の文系学部でも「数学」必須の大学学部、入試がある。今後は高校数学の基礎素養を求める文系学部が増えてくるだろう。

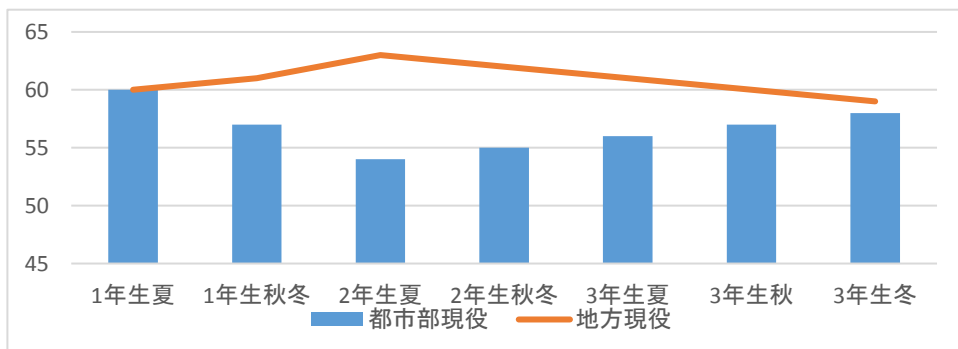
勘違いする生徒・保護者・教師が多いですが、「Ⅰ文系志望者内(理系とは競わない)」「Ⅱ英国数(社)の総合点」「Ⅲ選択科目としての数学の場合、得点調整を施す(科目間による有利不利はない)」です。

人文科学でも社会科学でも、学問とは「科学」ですから、自然界の法則や数学的な思考力は本来必要です。大学入学以降の学びの広がりや深まりを考えて、進学校の生徒は、ⅠAⅡBの学習は積んでおくべきです。

(4)進研模試の偏差値推移

高校入試(ほぼ全員)偏差値65
 ⇒大学入試(上位半分)偏差値55。進研模試は進学校以外も受けるので高1夏の偏差値60。

地方は、全員国公立志望=5教科学習、偏差値60維持も、国公立の志望下げ偏差値下がる。



「偏差値」とは相対的なもの…やる人・やらない人で「差が開き」、みんながやれば「差は縮まる」⇒先輩は合格
1年生2年生：学習教科科目を絞ってはいけない！英数国理社まんべなく学習し、英数は毎日やる人になれ！

